

国土のモニタリング実施結果集」

目次

1. 人口・機能の集中・分散の動向 9

① 全国的にみて人口は集中傾向にあるか、分散傾向にあるか 9

人口分布ジニ係数

都道府県内及び都道府県間人口移動率

人口密度別メッシュ数 全国、総数及び増減数、1975～2000 年)

人口密度別メッシュ数 三大都市圏、総数及び増減数、1975～2000 年)

人口密度別メッシュ数 地方圏、総数及び増減数、1975～2000 年)

人口密度別メッシュ数と人口 (1975 年・2000 年)

人口密度別メッシュ数と年齢階級別人口割合 (1975 年・1995 年)

人口密度別メッシュ数と産業別就業者割合 (1975 年・1995 年)

人口密度別メッシュ数と土地利用 農地・森林の割合、1995 年)

人口密度別メッシュ数と自然地形 平均標高・平均最大傾斜度、1995 年)

外国人の増加数とその地域分布

② 三大都市圏及び地方中枢・中核都市圏の人口・機能の拠点性は高まっているか 14

人口の転入超過数 圏域別)

東京圏の人口の転入超過数 距離帯別)

東京圏の人口の転入超過数 年齢別)

東京圏の人口の転入超過数と経済社会諸変数との相関

三大都市圏及び地方中枢・中核都市圏の人口増加率

地方中枢・中核都市圏の道県内・ブロック内に対する人口純移動率

産業関連諸機能の従業者数等の割合 圏域別)

③ 東京圏及び地方圏における都市の構造は、人口面からみてどのような状況にあるか 18

東京特別区及び都心 3 区の人口変動

東京特別区及び都心 3 区の転入・転出者数

地方都市圏の中心都市規模別にみた人口密度別人口分布

④ 中山間地域における人口流出はどのような状況にあるか 19

地方中枢・中核都市 1 時間圏外の道県内、道県内都市圏内、ブロック内外に対する人口純移動率

2. ライフスタイルの動向 20

① 地域別に見た少子・高齢化の動向はどうなっているか 20

一人暮らし高齢者比率、日常生活に影響のある高齢者比率、介護保険3施設の入所高齢者比率（ブロック・圏域別）

高齢者比率と身障者手帳所持比率との相関（都道府県別）

合計特殊出生率と女性初婚年齢等との相関（都道府県別）

② 働き方・住まい方選択の動向はどうなっているか 21

類型別世帯数及び割合・1世帯当たり人員（全国）

類型別世帯数及び割合・1世帯当たり人員（ブロック・圏域別）

有配偶・単独世帯数の一般世帯数に占める割合（圏域別）

有配偶・単独世帯数の一般世帯数に占める割合（都道府県別）

テレワークを望む人の割合（男女年齢別・居住地域別）

理想の居住地域の意向（男女年齢別）

理想の居住地域の意向（居住地域別）

持ち家志向（圏域別）

住宅地土地平均価格と現金給与総額の比較（都道府県別）

都道府県別男女比（15～24歳、25～64歳人口）の全国平均からの乖離

③ 女性・高齢者の社会参加の動向はどうなっているか 26

1人1日あたり3次活動時間、ボランティア活動・社会参加活動時間（男女年齢別・ブロック・圏域別）

④ 世代交代等により価値観はどう変わっているか 27

世論調査結果：心の豊かさか、物質的豊かさか「日本の国や国民について誇りに思うこと」の項目別割合

3. 地域の活力の動向 28

① バブル崩壊後の大都市圏・地方圏の経済成長はどう推移し、地域間所得格差の推移はどうなっているか 28

名目GDP成長率（圏域別、産業別）

一人あたり県民所得のジニ係数・上位5県平均と下位5県平均の比

② 地域での産業・企業活動はどのような状況にあるか（産業の集積等） 29

産業別付加価値伸び率・産業別集積度（ジニ係数）・事業所数上位5県の対全国比

③ 地域の自立的発展とその基盤整備の状況はどうなっているか 29

県内総支出に占める公的支出の割合、自主財源比率（ブロック・圏域別）

社会資本ストック総額・GDP比・分野別割合

交通分野の社会資本ストックの一人当たりストック額・域内GDP比・10年間の伸び率（ブロック・圏域別）

生活関連分野の社会資本ストックの一人当たりストック額・域内GDP比・10年間の伸び率（ブロック・圏域別）

2015年度の更新投資の割合（ブロック・圏域別）

4. 地域資源とその活用の動向 32

1) 地域における人的資源はどのような状況にあるか 32

20 歳以上人口における占める高学歴人口の比率・増加率（男女別、圏域別）

自然科学系の技術者（研究者及び学部入学定員数の分布（ブロック・圏域別）

社会科学系の職業従事者（法務従事者等）及び学部入学定員数の分布（ブロック・圏域別）

完全失業率（男女年齢別、ブロック・圏域別）

人口千人当たり社会学級・講座の実施件数（ブロック・圏域別）

2) 地域発展に活用できる地域資源はどのような状況にあるか 34

重要有形文化財等の登録数

地域別産業遺産の件数

3) 地域における社会的ネットワークの構築の動向はどうなっているか 36

国立大学等における企業との共同研究件数、TLO 設立件数と特許出願件数

大学等における共同研究センター等の設置率及び共同研究数

4) 地域活性化に関する取り組みはどうなっているか 36

NPO の設置状況（設置目的別）

5. アジア経済と我が国の地域経済の動向 37

1) 産業構造の変化はどうなっているか 37

国内総生産産業別内訳

全産業、製造業、建設業、サービス業、就業者の伸び率

2) 製造業の国際競争力の動向はどうなっているか 38

製品出荷額伸び率、製造業事業所数

県別移出、移入の県内総生産比率

アジア諸国の成長率

3) 地域がアジアと結びつくことでどんな影響が出ているか 39

アジア諸国の直接投資受入額

日本の対アジア向け直接投資の推移

アジア諸国の商品別輸出入の状況

6. 恵み豊かな自然の享受と継承 41

1) わが国の物質収支はどのような状況にあるのか 41

わが国の物質収支（マテリアルバランス）

エコロジカルフットプリント

2) 地球規模の気候変動はどのような状況にあるのか 42

世界及び日本の年平均地上気温の平年差の経年変化

わが国の CO2 総排出量、CO2 の部門別排出量の推移

環境効率性の推移 国際比較、指標別)

③) 国土の自然環境 (量的)はどのような状況にあるのか 43

湿地、干潟、サンゴ礁海域・藻場の面積の推移

④) 国土の自然環境 (質的)はどのような状況にあるのか 44

植生自然度の区分内容別の推移、森林の連続性

⑤) 国土の自然環境 (質的・保全)はどのような状況にあるのか 44

絶滅のおそれのある種数の比率 保護の対象とされている種数の比率

⑥) 国土の自然環境 (保全)はどのような状況にあるのか 45

保護地域 (自然公園等)指定面積の推移

⑦) 環境への負荷の軽減はどの程度実現しているのか 45

一般廃棄物の総排出量、総資源化量とリサイクル率の推移

一般廃棄物の最終処分量と一人一日当たり最終処分量、残余容量と残余年数の推移

産業廃棄物の総排出量、再生利用量 減量化量と減量率の推移

産業廃棄物の最終処分量、残存容量と残余年数の推移

7. 土地利用の動向 48

①) 土地利用転換はどう変化してきたか 48

土地利用転換の状況

②) 国土利用の推移はどう変化してきたか 48

国土利用の推移と国土利用計画の目標

③) 緑の面積は減少しているか 49

緑被率の推移

④) 農地の転用等の状況はどう変化してきたか 49

農地の面積と農地の要因別かい廃面積の推移

⑤) 耕作放棄の状況は地域別にどうなっているか 50

地域別の耕作放棄地の状況

⑥) 耕作放棄の発生要因はどうか 50

耕作放棄の発生要因

⑦) 農業従事者の推移はどうなっているか 51

農業従事者の推移と高齢化率

⑧) 森林の利用状況の変化及び課題の状況はどうか 51

森林面積、森林資源の状況

森林の転用状況

森林整備の状況

森林管理の状況

森林の保全と利用の状況

9) 市街地地価・宅地供給の動向はどのようなものか……………54

市街地地価の変動状況と宅地供給の動向

10) 工場・事務所立地は減少しているか……………54

工場・事務所立地の動向

11) 低・未利用地動向はどのようなものか……………55

都市部における低・未利用地

12) 地域における土地利用上の課題はどのようなものか……………55

地域における土地利用上の課題

13) 土地所有の状況はどうか……………56

土地の所有者数の状況

8. 国土の安全・防災の動向……………57

1) 自然災害による被災状況はどの程度か……………57

自然災害による死者・行方不明者数、災害原因別死者・行方不明者数の推移

2) 自主的な防災、広域連携した防災への取り組みはどの程度進んでいるか……………57

洪水ハザードマップの公表市町村数

「災害救済活動」を活動分野に挙げるNPOの認証数、災害ボランティア活動の状況

自主防災組織率

都道府県間の防災協定

企業と応援協定を締結している自治体数

3) 安全な都市空間の形成はどの程度進んでいるか……………60

住宅の建築年代別構成比

9. 圏域形成の動向……………61

1) 生活圏域の視点から国土をみるとどのような状況にあるか……………61

通勤・通学先への時間距離別にみた流出元市町村の累積割合

1時間圏域でみた生活関連サービス（社会教育施設・病院）

生活行動者の中心都市への時間距離別にみた行動者比率

2) 地域ブロックの視点から国土をみるとどのような状況にあるか……………62

府県間の人の流動量

府県間の物の流動量

府県間の通話の流動量
高速道路利用から見た 50 都市圏のつながり
参考資料

10. 国際交流の動向 65

1) 各地域で国際交流量が増加しているか 65

人口当たり出国日本人数
目的別人口当たり出国日本人数
方面別人口当たり出国日本人数
人口当たり在留外国人数
目的別人口当たり在留外国人数

2) 各地域の海外へのアクセシビリティは向上しているか 67

国際定期便就航便数
国際航路就航ゲート 2 時間アクセス人口カバー率
アジア主要都市における国際直行便で結ばれる主要都市数・方面別旅客数

3) 国際観光の状況はどう推移しているか 69

訪日外客数・出国日本人数・国際旅行海外収支
各国の人口あたり来訪外客・出国者あたり来訪外客数
地域別外客訪問率

4) 物流の国際交流量は増加しているか 70

発着コンテナ貨物量、同ブロック内ゲート利用比率、輸出入相手国別コンテナ貨物量
参考資料

5) 情報流の国際交流量は増加しているか 71

相手国別国際電話トラフィックの推移、国際電話料金の推移

6) 情報流の交流基盤は発展しているか 72

ブロードバンドインターネット加入者数

7) 国際交流の現象はどう推移しているか 72

国際会議開催件数・外国人参加者数・地域別国際会議開催件数・地域別外国人参加者数
方面別海外修学旅行実施校数・地域別海外修学旅行実施校数・実施率

11. 都市整備の動向 74

1) 安心でうるおいのある都市空間への転換はどの程度進んでいるか 74

鉄道の通勤・通学時の最混雑区間における平均混雑率・輸送力・輸送人員
ハートビル法の認定建築物数、エレベーター・エスカレーターの設置駅数
景観の保全・形成を目的とした独自条例制定状況

電線地中化率、道路の緑化率

低・未利用地の状況

② 安全な都市空間の形成はどの程度進んでいるか 76

生活環境、治安、防災の分野に対する社会意識

すり、ひったくり、自動車盗の認知件数

交通事故件数、交通事故による負傷者・死者数

高齢運転者による交通事故件数

③ 環境と共生した社会システムの構築はどの程度進んでいるか 78

二酸化窒素の1日平均値の年間98%値

真夏日・熱帯夜数、みどり率、ガス使用量・電力・ガソリン販売量

④ 活力創出や国際的魅力度向上のための大都市機能の発揮はどの程度進んでいるか 80

賃金、事務所賃料等、通信費、公共料金、税制（東アジア主要都市の投資関連コストの内外価格差）

国際会議外国人参加者数、開催件数

外国人観光客訪問率

外国人留学生数

12. 多自然居住地域形成の動向 83

① 多自然居住地域の居住等に関する状況はどうなっているか 83

都市規模別人口推移

都市規模別上下水道整備率

インターネット利用、光ファイバー網整備の都市規模別状況

星の観察等級、夜空の明るさの都市規模別比較

② 都市と農村の交流の状況はどうなっているか 85

グリーンツーリズム人口の状況

市民農園開設数の推移

13. 地域連携軸の展開の動向 86

活力ある社会の実現のため、異なる資質を持った地域の連携・交流とそれによる高次機能の充実等がどのような状況になっているか 86

地域連携軸構想の対象地域の人口伸び率

地域連携軸構想の参加主体による評価（参加度合い、連携・交流の深化）

地域連携軸構想の参加主体による評価（構想の内容）

地域連携軸構想の参加主体による評価（今後の取組、新たな参加）

14. 国土基盤形成の動向等 基礎的モニタリング※より)・・・88

※基礎的モニタリング

一定のテーマを分析するモニタリングの他、国土に関する全国的で長期間の変化を示す基礎的データを収集し、GIS等を用いてビジュアルに日本地図等に表現することにより、その変化をわかりやすく示す。さらに、国土資源、国土基盤、諸活動に関する図面を重ね合わせて示すことにより、それらの関係についての分析に資する。

1) 各地域の人口や生活の状況に関する現状や過去の変遷はどうなっているか・・・・・・88

65歳以上人口の比率

15歳未満人口の比率

産業就業者数比率

1時間圏(2000年)人口、診療科目数、社会教育施設数、大学数

2) 土地利用や環境に関する現状や過去からの変遷はどうなっているか・・・・・・90

土地利用状況

土地被覆分類図・植生活性度

3) 交通基盤や住宅等の整備及びその効果の変遷はどのようになっているのか・・・・・・91

広域交通基盤(高速道路・新幹線)

三大都市・政令市へのアクセシビリティ

国際交流に関する国土基盤の利用(空港)

国際交流に関する国土基盤の利用(港湾)

一世帯当たり延べ床面積

水洗化率

4) 国土の諸活動、国土資源、国土基盤のそれぞれの関係はどのようになっているか・・・94

人口増減率とDID地区

人口の増減と広域交通基盤

製造品出荷額と高速道路・取扱量の大きな港湾

DID地区と鉄道

観光地別宿泊者数と交通機関